



祝進級！祝卒業！



校庭の早咲きの桜が満開を迎え、いよいよ修了式・卒業式が近づいてきました。今日、3年生全員の進学先が決定し、41名の生徒がそれぞれ自分で決めた進路に向かってスタートラインに立ちました。これから先、新しい場所で、様々な人たちとの出会いの中で、豊かな経験をしながら成長していくことを期待しています。

2年生は、4月からいよいよ最上級生です。先日行われた3年生を送る会は、心温まる素敵な会になりました。その3年生を送る会を中心になって創り上げたのが2年生でした。同級生をまとめたり、下級生に指示をしたりすることは、見た目ほど簡単ではありません。苦しいこともあったと思いますが、最後までやり遂げてくれました。伝統という名の下、天城中のDNAはきちんと受け継がれているのだと実感しました。



1年生は、部活動や生徒会活動で、しっかりと2年生をサポートできるようになりました。生徒会役員選挙にも複数の候補者が出て、自分の意見をしっかりと述べる姿が印象的でした。4月からは先輩と呼ばれる立場になります。人数は少ないけれども結束力があり、大きな力を発揮してくれるものと期待しています。



さて、話は変わりますが、吉野源三郎氏の著書「君たちはどう生きるか」が漫画版とともに復活し、話題を呼んでいます。本校でもさっそく、学級文庫に配架していただきました。皆さんはもう読みましたか？

実は、西原先生が小学校6年生のときにこの本を読み、人生について深く考えるきっかけになったのだそうです。今の自分があるのはこの本との出会いがきっかけだったと言っています。

物語の主人公は、東京に暮らす少年です。母親とふたり暮らしで、近所に住むおじさんが話し相手になってくれます。おじさんは彼のことを、コペルニクスにちなんで、コ

ペル君と呼ぶようになります。コペル君は、いじめや友達関係など自分の身の回りで起こる様々なことに悩み、おじさんに相談します。するとおじさんの答えはいつも『自分で考えるんだ』というものでした。『僕たち人間は自分で自分を決定する力をもっているのだから』というのがその理由です。

先日、ある高等学校の先生とお話をする機会を得たとき、その先生が「最近の生徒は無難な大学選びをする傾向が強くなったように思う。難しい大学に挑戦しようとする生徒が少なくなった。」というようなことをおっしゃっていました。わたしは、そのことを肯定も否定もしませんでした。それはそれで自分が選択した道であればいいのではないかと思います。大切なことは、わたしも「自分で考え、自分で選択すること」だと思っています。よい大学を出ればよい人生が保障されるなどという時代ではありません。つねに自分の頭で考えたり、情報を収集したりして判断する力こそ、これからの世の中には必要な力だと思います。

前号でも書きましたが、わたしたちの生活は日々選択の連続です。選択の内容によっては、いつも最良の結果が得られるとは限りません。でも、後悔をしない選択というものはあると思います。

祝ご結婚

3年B組担任の石橋先生が3月17日にご結婚をされました。
3年生からのお祝いメッセージをビデオにして贈りました。



がんばれ加藤木朱夏さん!!

春休みの期間中、所属クラブチームのタイ遠征に同行することになった朱夏さん。異国の地で環境の変化や厳しい練習にも負けず、がんばってきてほしいと思います。

4月のおもな予定

- 5日(木) 午前：部活動 弁当 午後：入学式準備
- 6日(金) 新任式 始業式 入学式
- 9日(月) 発育測定 給食開始
- 10日(火) 読み聞かせ① 歯科検診 第1回PTA運営委員会・評議員会
- 11日(水) 標準学力検査(1～3年)
- 12日(木) 新入生歓迎会
- 13日(金) 新時間割実施 授業参観 PTA総会
- 17日(火) 全国学力・学習状況調査(国・数・理)(3年)
- 20日(金) 1年生部活動本入部
- 23日(月) 家庭訪問①(旧月ヶ瀬小学区)
- 24日(火) 家庭訪問②(柿木・佐野・雲金・松ヶ瀬)
- 25日(水) 家庭訪問③(青羽根・船原)
- 26日(木) 家庭訪問④(旧湯ヶ島小学区)
- 27日(金) チャレンジテスト①国語

